

福井県労働者福祉協議会
<https://fukui-rofukukyo.com>



〈発行〉
福井県労働者福祉協議会
〒918-8231 福井市問屋町1丁目35番地
電話 (0776) 21-5929 / FAX (0776) 21-2252

〈編 集〉
機関紙編集委員会
〈発行人〉
小林 一

勞福協活動報告

ライフプランセミナー～年金編～を開催!

<「退職前後の準備と手続き」を知って、上手に年金を受取りましょう>

公的年金の受給年齢が原則満65歳となっていますが、年金制度も年々改定となり、一人ひとりの年金の受け取り方が複雑化しています。そのため、公的年金の仕組みを知り、自分自身で判断しなければならない時代になってきています。

その上、最近では65歳を過ぎても再雇用や再就職する方も増加してきています。

こういったことから、年金制度を受給する前から詳しく知っておくことが、上手に公的年金を受け取ることに繋がります。

福井県労福協では毎年退職前の方を対象とした年金セミナーを、福祉事業団体（北陸労働金庫・こくみん共済coop福井推進本部、福井県労働者福祉基金協会・福井県勤労者互助会）と共催し、福井県内の6市で7回開催しています。また、福井地区では、Webと対面式のハイブリッド方式を取り入れ開催して、より多くの方に年金制度を知っていただくことにしています。

公的年金以外としては退職時の「健康保険制度」や「失業保険について」など、講師である特定社会保険労務士の青垣達也氏から詳しく解説がされ、多岐にわたる説明がありました。

こういった機会を今後も設定し、複雑な公的年金等の知識を深めていただき、上手な年金受け取りにつなげていただけたらと考えています。

講演終了後は個別相談会も開催し、多くの方に利用いただきました。

ダイフランセミナー ～年金額～2025

受講無料

電子約

（受講料：受講料・会場費・資料費は全て無料です。お申し込みには電子約書が必要です。）

毎月全席 11月 1日	① ユニオン Plaza 毎月 ② 大ホール （会場：都立大・大塚校）
月内全席 11月 8日	① ザ・シーエ 毎月 管理会連棟小ホール （会場：都立大・大塚校）
半席全席 11月 9日	① 若狭岡南学習センター 講堂・研修室 （会場：都立大・大塚校）
第1回全席 11月 15日	① 牧野市産業公民館 小ホール （会場：都立大・大塚校）
半席全席 11月 22日	① 結とび ② F201・202会議室 （会場：大塚市立公民館）
毎月全席 11月 30日	① ユニオン Plaza 毎月 ② 大ホール （会場：都立大・大塚校）
毎月全席 12月 6日	① 坂手福祉会館ホール② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ （会場：都立大・大塚校）

※申し込み、振替の受付は毎月4日（F201）まで。お申し込みは必ずこの日までです。

【申込受付期】申込受付は毎月4日（F201）まで。お申し込みは必ずこの日までです。

申込書

お申し込みの手続きについて

申込書

お申し込みの受付について

申込書 特定社会保険労務士 吉村 達也 氏

セミナー 11月15日（月）19時～20時

① 都立大・大塚校 ② 都立大・大塚校

③ 都立大・大塚校 ④ 都立大・大塚校

⑤ 都立大・大塚校 ⑥ 都立大・大塚校

⑦ 都立大・大塚校 ⑧ 都立大・大塚校

⑨ 都立大・大塚校 ⑩ 都立大・大塚校

⑪ 都立大・大塚校 ⑫ 都立大・大塚校

⑬ 都立大・大塚校 ⑭ 都立大・大塚校

⑮ 都立大・大塚校 ⑯ 都立大・大塚校

⑰ 都立大・大塚校 ⑱ 都立大・大塚校

⑲ 都立大・大塚校 ⑳ 都立大・大塚校

㉑ 都立大・大塚校 ㉒ 都立大・大塚校

㉓ 都立大・大塚校 ㉔ 都立大・大塚校

㉕ 都立大・大塚校 ㉖ 都立大・大塚校

㉗ 都立大・大塚校 ㉘ 都立大・大塚校

㉙ 都立大・大塚校 ㉚ 都立大・大塚校

㉛ 都立大・大塚校 ㉜ 都立大・大塚校

㉝ 都立大・大塚校 ㉞ 都立大・大塚校

㉟ 都立大・大塚校 ㊱ 都立大・大塚校

㊲ 都立大・大塚校 ㊳ 都立大・大塚校

㊴ 都立大・大塚校 ㊵ 都立大・大塚校

㊶ 都立大・大塚校 ㊷ 都立大・大塚校

㊸ 都立大・大塚校 ㊹ 都立大・大塚校

㊺ 都立大・大塚校 ㊻ 都立大・大塚校

㊼ 都立大・大塚校 ㊽ 都立大・大塚校

㊾ 都立大・大塚校 ㊿ 都立大・大塚校

セミナー 11月15日（月）19時～20時

① 都立大・大塚校 ② 都立大・大塚校

③ 都立大・大塚校 ④ 都立大・大塚校

⑤ 都立大・大塚校 ⑥ 都立大・大塚校

⑦ 都立大・大塚校 ⑧ 都立大・大塚校

⑨ 都立大・大塚校 ⑩ 都立大・大塚校

⑪ 都立大・大塚校 ⑫ 都立大・大塚校

⑬ 都立大・大塚校 ⑭ 都立大・大塚校

⑮ 都立大・大塚校 ⑯ 都立大・大塚校

⑰ 都立大・大塚校 ⑱ 都立大・大塚校

⑲ 都立大・大塚校 ⑳ 都立大・大塚校

㉑ 都立大・大塚校 ㉒ 都立大・大塚校

㉓ 都立大・大塚校 ㉔ 都立大・大塚校

㉕ 都立大・大塚校 ㉖ 都立大・大塚校

㉗ 都立大・大塚校 ㉘ 都立大・大塚校

㉙ 都立大・大塚校 ㉚ 都立大・大塚校

㉛ 都立大・大塚校 ㉜ 都立大・大塚校

㉝ 都立大・大塚校 ㉞ 都立大・大塚校

㉟ 都立大・大塚校 ㊱ 都立大・大塚校

㊲ 都立大・大塚校 ㊳ 都立大・大塚校

㊴ 都立大・大塚校 ㊵ 都立大・大塚校

㊶ 都立大・大塚校 ㊷ 都立大・大塚校

㊸ 都立大・大塚校 ㊹ 都立大・大塚校

㊺ 都立大・大塚校 ㊻ 都立大・大塚校

㊼ 都立大・大塚校 ㊽ 都立大・大塚校

㊾ 都立大・大塚校 ㊿ 都立大・大塚校

お申し込み、お申し込みの受付は必ずこの日までです。お申し込みは必ずこの日までです。

福井県労働者福祉基金協会

〒910-0801 福井市 大塚 1-1-1

TEL 076-22-6222

FAX 076-22-6222

E-MAIL kiking@wfsk.ocn.jp

福井県労働者福祉基金協会

〒910-0801 福井市 大塚 1-1-1

TEL 076-22-6222

FAX 076-22-6222

E-MAIL kiking@wfsk.ocn.jp



年金セナ一風景 (小浜地区)



年金セミナ一風景（丹南地区）

家族で楽しく学ぶ『防災減災フェア2025』を開催!



今回で7回目の開催

継続が力なり!防災減災意識を高めましょう



自然災害が日本各地で発生し、被害に見舞われた方が多くなってきています。そのため、福井県でも防災減災への意識が高まってきており、福井県労福協とこくみん共済coop福井推進本部が主催して、「家族が楽しく学ぶ『防災減災フェア2025』」を2025年9月23日(火・祝日)にユニオンプラザ福井で開催しました。

今年も家族と一緒に防災減災を楽しく学ぶことをコンセプトとし、災害への備えの大切さと災害後の対応を学ぶ「体験型防災フェア」としました。今回で7回目という事もあり、会場には今までにない約500名の来場者数がありました。

イベント内容では、ステージ公演として防災キャラクター「Dr.ナダレンジャー」の防災科学実験ショーや福井市東消防署による「AED操作方法の実演と人工呼吸の仕方」、福井県伝統工芸アイドルグループ「さくらいと」による防災クイズとステージショーなどを行って、多くの方に大変好評を得ました。

また、ステージ公演以外のイベントでは、色々な地震の揺れを体験できる「地震動シミュレーター」や「防災ヒーロー入団試験」と銘打って、親子で楽しめる「水消火器による消火訓練」、「防災グッズ作り」として、新聞紙で作るスリッパ、ごみ袋で作るレインコート、ストローを使ったストローハウス作りなどを体験してもらいました。



ピット君とのふれあい風景

更には、こくみん共済coopによる「防災VR(バーチャルリアリティ)」体験、福井県防災士会による「防災グッズの紹介」、「災害時のトイレについて学ぶコーナー」、福井県民生協による「ローリングストック・非常食の展示」等も行われ、防災減災意識の向上が図れたものと考えています。



Dr. ナダレンジャー公演



地震動シミュレーター
「地震ザブトン」



福井市東消防署による実演風景



ストローハウス作り風景



福井県防災士会の活動紹介風景



AED 操作実演風景



福井ブローウィングス提供の
9HOOPS 風景



「さくらいと」の防災クイズ風景

毎年11月は「過労死等防止啓発月間」です

ストップ! 過労死!! 「しごと より いのち」

『過労死をゼロにし、健康で充実して働き続けることのできる社会』
を目指す!

11月は「過労死等防止啓発月間」です。

あなたは一日の中でどのくらい仕事をしていますか?

働き過ぎていませんか?

この機会に一度チェックしてみませんか?

STOP 過労死!

長時間にわたる過剰な労働は健康を害するだけでなく、大きな事故です。
労働安全衛生法が月45時間を超えて長時間労働を禁じているのは、労働者の健康と安全を守るためです。
労働安全衛生法が定める労働時間の上限は、月45時間です。超過は違法です。

福井県労働者福祉協議会
【協賛】福井労働局、福井県、連合福井

おかしな? と感じたらご相談ください。
県の労働相談センター（11月～12月）（11月～12月）

福井県労働相談センター・丹南事務所
福井県丹南地区労働センター（11月～12月）（11月～12月）
☎0778-22-1006 / 0120-154-052

福井県労働相談センター・嶺南事務所
福井県嶺南地区労働センター（11月～12月）（11月～12月）
☎0770-22-1015 / 0120-154-052

ストップ! 過労死

『過労死とその防止への理解を深めよう!』

11月は「過労死等防止啓発月間」です。

長時間労働による健康被害を防ぐために、労働時間の削減が必要です。

長時間労働による健康被害を防ぐために、労働時間の削減が必要です。

長時間労働による健康被害を防ぐために、労働時間の削減が必要です。

毎年11月は「過労死等防止啓発月間」となっています。これは、厚生労働省が2014年11月に「過労死等防止対策推進法」が施行されたことを契機に、設定されたものです。

福井県労福協でも、この「過労死等防止啓発月間」を労働者や県民の方々に知っていただき、過労死を無くすことを目指すため、今年も11月5日(水)に福井労働局、福井県、連合福井、福祉事業団体(北陸労働金庫・こくみん共済coop・福井県民生協)が一体となり、福井駅西口において、過労死の一つの要因である長時間労働の削減、過重労働の削減などについての街宣アピールとチラシの配布(1,000部)行動を行いました。また丹南地区では、11月6日(木)に越前市のハピライン武生駅前、嶺南地区では、10月31日(金)にアル・プラザ敦賀で、チラシ配布行動を行いました。



福井地区



福井地区



丹南地区

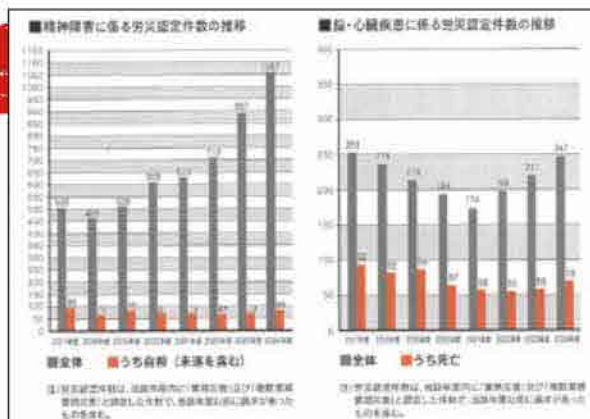


嶺南地区

【長時間労働と過労死等】

過労死等防止は喫緊の課題

- 過労死等の原因の1つである長時間労働を削減し、仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)を図るとともに労働者の健康管理に係る措置を徹底し、良好な職場環境を形成の上、労働者の心理的負荷を軽減していくことは急務となっています



「奨学金に関する電話相談会」を実施!!

◇奨学金に関するお悩みの解決に向けたお手伝い◇

毎年11月の「労福協の福祉強化キャンペーン期間」に合わせ、奨学金で悩んでおられる方を対象とした電話相談会を11月12日(水)から11月14日(金)の3日間実施しました。今回は奨学金の相談はありませんでしたが、毎年継続して奨学金に関する相談会を行っていくことは大切であると考えており、今後も奨学金で困っている方の相談は継続していきます。奨学金で悩んでいる方がいらっしゃれば、いつでも福井県労福協内にあります『ライフサポートセンター福井』へ連絡ください。



◇電話番号:フリーダイヤル(無料) **0120-629-417**

参加費
無料

相続・贈与セミナーを開催!!



「相続なんて関係ない」と思っていませんか。「相続」は、一生に何度も経験するものではありませんが、誰でも財産を残すときや親などの財産を受け継ぐときに必ず発生するものです。「相続」は、ときには大きなトラブルに発展することがあります。大切な財産をトラブルなくスムーズに引き継ぐためにも、基本的なルールや仕組みを理解し、必要な準備することが大切です。今回のセミナーは2部制とし、**1部では福井地方法務局より「自筆証書遺言書」について説明をしていただきます。2部では、「誰もが関わる相続・税対策」を安田税理士に講演をしていただきます。**ぜひ、ご参加ください。



- ◆開催日: 2026年1月24日(土) 午前9時30分開始~12時(受付開始午前9時10分~)
- ◆受講申込: 事前のお申込みが必要です
- ◆参加費: 無料
- ◆会場: ユニオンプラザ福井 3階ホール(福井市問屋町1丁目35番地)
- ◆定員: 50名※先着順とし、定員になり次第締め切りとします
- ◆申込締切: 2026年1月16日(金)
- ◆お問い合わせ先: 福井県労働者福祉基金協会
TEL:0776-22-6222 FAX:0776-21-2252
メール:f-kikin@wing.ocn.ne.jp

web申込み用
QRコード



メンタルヘルスセミナーを開催!

演題 『間違いだらけの依存症対応』 ～依存症に対する正しい理解を～

依存症とは、特定の物質や行為に対してやめたくてもやめられない状態をいいます。

代表的な依存症としては、アルコール、薬物、ギャンブルなどがあります。依存症は、脳内の神経回路が変化し、自己制御が失われることによって引き起こると言われています。

依存症は病気であり、専門の相談機関や医療機関に頼ることで解決に向かうことができるのですが、本人は病気という自覚がない(または認めない)ことが多く、家族も正しい知識がないままに「自分の家族がこんな状態で恥ずかしい」「世間にバレたらどうしよう」という思いから、誰にも相談できず、なんとか本人の起こした問題の尻拭いをし、隠そうとしてしまいます。今回、こういった間違った依存症対策を、専門的立場から「依存症に対する正しい理解」のために講演をしていただきます。ぜひ多くの方の参加をお待ちしております。

福井県労働者福祉協議会

メンタルヘルスセミナー

「間違いだらけの依存症対応
～依存症に対する正しい理解を～」

2025.
12.20 (土) 10:00-12:00
(受付開始 9:30～)

会場
ユニオンプラザ福井3階ホール
(福井市問屋町1丁目35番地)

対象
福井県内在住の県民の皆さま

定員
会場 50名 / Web 50名

お申込み方法
ユニオンプラザ福井3階ホール
メールでのお申込み
※詳細は裏面に記載ください

申込締切
2025.12.10 (水)
※参加費は無料です!
※お申込みは不要です!

お問い合わせ: 福井県労働者福祉協議会 TEL: 0776-21-5929

参加
無料

講師
福井県立病院
こころの医療センター
精神看護専門看護師
山口 達也 氏

「臨床心理士」「公認心理師」
福井県立病院こころの医療センター
精神看護専門看護師・福井県立病院こころの医療センター
看護部「こころの医療センター」
2012年10月 福井県立病院看護部・福井県立病院こころの医療センター
に勤務。精神科病棟、精神科外来、精神科救急室、精神科加病室
に勤務。
2013年10月
福井県立病院こころの医療センター看護部
に勤務。精神科病棟、精神科外来、精神科救急室、精神科加病室
に勤務。精神科病棟、精神科外来、精神科救急室、精神科加病室
に勤務。

講師：福井県立病院 こころの医療センター 精神看護専門看護師 山口 達也 氏

- ◆開催日：2025年12月20日(土)午前10時～12時(受付開始午前9時30分～)
- ◆受講申込：事前のお申込みが必要です
- ◆参加費：無料
- ◆会場：ユニオンプラザ福井 3階ホール(福井市問屋町1丁目35番地)
- ◆定員：50名※先着順とし、定員になり次第締め切りとします
- ◆申込締切：2025年12月10日(水)
- ◆お問い合わせ先：福井県労働者福祉協議会

TEL:0776-21-5929 FAX:0776-21-2252

メール:rofukukyo@sunny.ocn.ne.jp



web申込み用
QRコード

第75回 福井県勤労者美術展報告

主催：(公財) 福井県労働者福祉基金協会・福井県労働者福祉協議会

2025年10月9日(木)～10月12日(日)にかけ、福井県立美術館において「第75回 福井県勤労者美術展」を開催しました。応募数は、絵画の部71点(前回比8作品減)、書道の部80点(前回比5作品減)、写真の部62点(前回比8作品減)で、すべての出品の合計は213点(前回比21作品減)となりました。また4日間の来場者数も740人(前回比512人)となり、前回より228人の増加となりました。



厚生労働大臣賞を
受賞された
作品と受賞者名



絵画の部
「ノスタルジア」
辻 順子さん



書道の部
「王維詩」
猪野 祥虹さん



写真の部
「微笑み (コミズク)」
吉田 隆治さん

会場の展示風景と
表彰式



写真展示



表彰式



絵画展示



書道展示



ろうきん

つみたて「スタート・アップ」 キャンペーン

新規

増額

抽選対象期間

第1弾 終了 日(火)

第2弾(下期): 2025年10月1日(水)～2026年3月31日(火)

期間中、対象取引を満たされた方の中から抽選で、半期ごとにプレゼント！



50,000円分の
デジタル旅行券
フリーセレクション

30名様(合計60名様)



5,000円相当の
選べる
カタログギフト

60名様(合計120名様)

抽選対象商品および
抽選権利付与条件

財形預金
エース預金

- ① 財形預金を新規契約かつ年間積立額6万円以上の方に1口
- ② エース預金を新規契約かつ年間積立額6万円以上の方に1口
- ③ 期間中(半期ごと)、財形預金またはエース預金の残高増加額10万円につき1口

抽選および進呈方法

- 抽選は半期ごととし、第1弾(上期)は2025年9月30日(火)を、第2弾(下期)は2026年3月31日(火)を抽選基準日として上期対象取引をもとに抽選口数を判定の上、自動エントリー(申込不要)いたします。
- 抽選は各抽選基準日の翌月の当金庫理事会にて行い、当選発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。
- 賞品は抽選月の翌月末までを目途に、原則、業者から直接自宅へ送付いたします。

【個人情報保護】お客様の個人情報は、本キャンペーンの賞品の発送および管理以外の用途には使用いたしません。また、その個人情報をお客様の同意を得ないで業務委託先以外の第三者に提供・開示することはありません。

財形貯蓄・確定拠出年金(DC)・NISAなど 3つの資産形成手段を組み合わせた積み立てがおすすめです。目標の金額へ到達するために、それぞれの金融商品・制度の特徴を活かすことで、税制優遇の恩恵を受けながら、安定した貯蓄習慣を実現できます。

※税制優遇はありませんが、エース預金も積立預金としておすすめです。



制度概要の 比較	財形貯蓄			確定拠出年金 (DC)	NISA	
	一般財形	財形年金	財形住宅		つみたて 投資枠	成長 投資枠
いくら積立・拠出・投資できる？	毎月1,000円以上 (上限の定めなし)			職業や企業年金の有無などにより異なる	年 120万円	年 240万円
何歳まで積立・拠出・投資できる？	年齢の定めなし	年齢の定めなし (新規契約は55歳未満まで)		iDeco: 65歳 ※1 企業型DC: 70歳 ※2	年齢の定めなし	
税制優遇はある？	なし	あり (550万円に達するまで 利息が非課税)		あり (拠出時、運用時、受取時)	あり (運用時、売却時)	
払い出しや売却に制限はある？	制限なし (いつでも払い出し可能)	制限あり (目的外の払い出しは利息に 対して課税あり)		制限あり (原則、60歳以降まで不可)	制限なし (いつでも売却可能)	

※1: 国民年金被保険者でない場合、原則60歳未満となります。

※2: 厚生年金被保険者(原則70歳未満)であれば、企業型DCの加入者としてすることができます。ただし、企業によって加入年齢などが異なります。

安らぐ日々を、
紡いでいこう。

住まいる共済

火災共済・自然災害共済

風水害等給付金付火災共済・自然災害共済・個人賠償責任共済

70年の信頼と実績
これまでも、これからも

1954年に「保障に入れない人をなくしたい」との想いから生まれ、385万件のご契約をいただいております。

※2025年5月末時点の火災共済加入件数



築年数にかかわらず、 家計にやさしい掛金

築年数や地域を問わず、全国一律の掛金で、家計にやさしい安心を。火災などの被害に対しては、再取得価額※1で保障します。

※1 被害にあった住まいや家財と同程度のものを新たに購入・修復するために必要な当会が定めた標準的な価額

自然災害も しっかり保障

自然災害共済への加入で台風・降雪・地震などもしっかり保障。風水害は小さな被害から大きな被害まで実損害額で保障※2します。

※2 契約共済金額を上限として保障

約18万種類の サービスが使い放題

大切なお住まいの耐震診断やリフォーム業者の紹介など、もしものときだけでなく事前も事後もフォローします。映画やショッピングで使えるクーポンもご用意しています。

掛金例 火災共済・住宅保障 1,000万円(100口)

火災など最高保障額 1,000万円 + 臨時費用共済金 150万円



戸建ての場合

月払い.....600円
年払い.....7,000円

【算出条件】築年数35年 | 世帯主55歳 | 世帯人数4人
延床面積82㎡ | 東京都 | 木造・戸建て



マンションの場合

月払い.....250円
年払い.....2,500円

【算出条件】築年数30年 | 世帯主35歳 | 世帯人数3人
延床面積72㎡ | 東京都 | マンション構造(持ち家)

Web試算

持ち家も賃貸も試算いただけます。家財のみのご加入も可能です。



たすけあいの輪をむすぶ

こくみん共済〈全労済〉

全国労働者共済生活協同組合



福井推進本部 事業推進課

(福井県労働者共済生活協同組合)

〒910-0859 福井県福井市日之出1-10-1

TEL 0776-26-6187

平日 9:00~17:00
(土・日・祝日のぞ)

※受付時間は変更となる場合があります。

福井県民生協のSNS紹介 県民せいきょう

福井県民生協の情報はホームページの他に、You TubeやInstagram、X、FacebookなどのSNSで随時情報発信をしています。ぜひフォローやいいね、チャンネル登録をしてタイムリーな情報をご覧ください。



「スタッフおすすめ商品」からイベント情報までお役立ち情報を発信



Instagramでは、

- 店舗ハーツ
 - 介護事業所きらめき
 - ハーツきつず
- 各事業所単位での情報発信も行っています。
ぜひお近くのハーツやきらめき、ハーツきつずのInstagramをフォローして、タイムリーな情報をご覧ください。
各Instagramのサイトは以下の県民生協SNS一覧に掲載している二次元バーコードよりご確認ください。



まいまいのラジオ収録秘話や日生協のキャンペーン情報などを発信



生協からのお知らせや活動報告を随時発信



「ハーツ商品開発物語」がスタート！お馴染みの商品ができるまでの開発秘話をお楽しみいただけます



～Live with Coop～

イベント情報やアンケート、モニター、コラムなど、子育て世帯にうれしい情報がいっぱい！



／ 高すぎる教育費いつまで自己負担？！

学びは社会が 支える時代へ。

無料！

全6回
webセミナー
開講！

家族の「困った」を、社会が「支える」へ

高等教育費負担軽減webセミナー

高等教育費の家庭負担は限界に近づいている状況です。このセミナーは「家族の困ったを、社会が支えるへ」をテーマに、高等教育費を「個人の責任」でなく「社会全体で支える」という意識改革を目指します。

回数・時間 全6回 2025年10月 ≫ 2026年3月 | 平日19時-19時40分(予定) |

内容

イントロダクション(5分) / 講演(35分)
各回の講師と講演内容は裏面をご覧ください

開催方式

オンライン開催(Zoomのウェビナー)
全て見逃し配信しますので途中からの受講も大歓迎

受講料

無料



どなたでも
参加可能
です！



check！



お申し込みはコチラから



講座の詳細、参加申し込み、お問い合わせ
についてはWEBサイトをご確認ください。

主催 すべての人が学べる社会へ 高等教育費負担軽減プロジェクト

日本は、高等教育への公的支出がOECD諸国と比べて低い一方で、「高等教育費は家庭が負担すべき」という考え方が根深く残っています。このセミナーでは、「家族の「困った」を、社会が「支える」へ」をテーマに、高等教育費の負担を「個人の自己責任」ではなく「社会全体で支える」という意識改革を目指します。知識の習得だけでなく、参加者の皆様が学びを活かし、新たな連携やつながりを生み出すことを期待しています。

セミナーの目的



プログラム

1 国際比較に見る日本の親負担主義の重さ

講師 小林雅之さん(桜美林大学教育探究科学群特任教授)
時期 2025年10月28日(火) 19:00-19:40



日本では親の高等教育の費用負担が重く限界に来ており、近年、公的負担による軽減策が相次いで導入されました。3つの教育観と教育費負担観のモデルを提示し国際比較の観点から、日本の教育費負担の現状と問題点を検討し、将来の展望を示します。

2 高等教育費における親負担・家族負担主義を考える

講師 大内裕和さん(武蔵大学教授)
時期 2025年11月25日(火) 19:00-19:40



戦後、日本の高等教育費は親や家族が負担してきました。政府支出が少ない中でも進学率が上がったのは、親負担を当然とする意識が強かったためです。しかし、この負担主義は現在限界を迎えています。現状を分析し今後の望ましいあり方を考察します。

3 借主と家族を苦しめる貸与奨学金の負担

講師 岩重佳治さん(弁護士)
時期 2025年12月18日(木) 19:00-19:40



貸与奨学金は、将来の収入が不確実なため返済困難なリスクを抱えています。返済猶予や減額制度には限界があり、保証人への影響を恐れ無理な返済を続ける人もいます。奨学金が個人の自由な選択を制限し、家族の負担となる現状とその構造的な問題について考えます。

4 貧困の連鎖を断ち切るために

講師 渡辺由美子さん(認定NPO法人キッズドア理事長)
時期 2026年1月20日(火) 19:00-19:40



日本の高等教育は公的支出が少なく、家計の負担が重くなっています。83%を超える高い進学率の一方で、半数以上の学生が奨学金などを利用し学費の不安から学びに専念できない状況です。貧困の連鎖を断つため、高等教育費のあり方を皆さんと考えたいと思います。

5 現在の全国の学生の学費値上げ反対の取組

講師 金澤伶さん(東京大学所属学生)
時期 2026年2月17日(火) 19:00-19:40



東大学生として、学費値上げ反対の活動をしています。学費問題は、経済格差を教育格差に固定する全世代的な問題です。国立大学を含め値上げの波が広がる中、学費は値下げし、最終的には無償化されるべきだと考え活動しています。

6 大学を「会社」から「社会」に戻す

講師 矢野眞和さん(東京工業大学名誉教授)
時期 2026年3月12日(木) 19:00-19:40



日本の大学が抱える「18歳主義」「卒業主義」「教育費の親負担主義」の3つの病理は、年功賃金制度をはじめとする日本的な雇用を支えられてきました。しかし、その雇用システムが揺らいでいる今、大学を「会社」から「社会」に戻す好機が来ています。

<福井県労福協からのお知らせ>



—— 現行社会保険制度の要点について ——

毎年10月に、中央労福協が作成した「現行社会保険制度の要点」のポスターを送っていましたが、最新の情報が中央労福協のウェブサイト<https://www.rofuku.net>で見ることができるようになりました。

そのためポスターの送付を今後は行ないませんのでご了承下さい。
なお、QRコードでも検索可能です。

中央労福協
QRコード



ふくい労福だよりの中に答えがあるよ。よ～く見て読んでね！

お楽しみクイズ

▼「○」に数字や文字を入れてください▼

クイズの全問正解者の中から「抽選」で

10名様に2,000円分のマック(マクドナルド)カード
をプレゼント!

皆様から
たくさんのご応募を
お待ちしております。

Q1 ライフプランセミナー年金編は、
福井県内で何回開催される

A1 ○回

Q2 ろうきん「○○○○・○○○キャンペーン」で
商品进行らおう!

A2 ○○○○・○○○

Q3 自然災害もしっかり保障
○○○○共済

A3 ○○○○共済

Q4 福井県民生協の ○○○紹介!
ぜひフォローやいいね・チャンネル登録してネ!!

A4 ○○○

Q5 メンタルヘルスセミナーの開催はいつ?

A5 2025 年○○月○○日

応募方法

①～⑤の回答と、「〒番号・住所・氏名・職場名・電話番号」を記入し、「官製はがき」で郵送または、「労福協eメール」「ホームページ」で受け付けます。

※eメールアドレス rofukukyo@sunny.ocn.ne.jp
(QRコードから読み込みも可能です)



応募資格

福井県内在住または福井県内企業にお勤めの方

郵送先

〒918-8231 福井市問屋町1丁目35番地
福井県労働者福祉協議会 お楽しみクイズ係

応募締切

2025年12月31日(水) 必着

当選者発表

当選者への発送をもってかえさせていただきます。